

# 宇城広域連合 一般廃棄物処理基本計画

2019年 3月



宇城広域連合



# 目次

## 第1編 計画の概要

|               |   |
|---------------|---|
| 第1章 計画の概要     | 1 |
| 第1節 計画の概要     | 1 |
| 第2節 基本計画の位置づけ | 2 |
| 第3節 計画の期間     | 2 |
| 第4節 地域の概要     | 3 |

## 第2編 ごみ処理基本計画

|                        |    |
|------------------------|----|
| 第1章 国・県におけるごみ処理行政の動向   | 11 |
| 第1節 国におけるごみ処理行政の動向     | 11 |
| 第2節 熊本県におけるごみ処理行政の動向   | 22 |
| 第2章 ごみ処理・処分等の現状と課題     | 27 |
| 第1節 運営・管理体制            | 27 |
| 第2節 収集・運搬状況            | 28 |
| 第3節 排出抑制・リサイクルへの取組状況   | 33 |
| 第4節 ごみ処理・処分施設の状況       | 35 |
| 第5節 ごみ排出量・処理量等の実績      | 37 |
| 第6節 ごみ処理の課題            | 53 |
| 第3章 人口・ごみ排出量の将来予測      | 55 |
| 第1節 人口の将来予測            | 55 |
| 第2節 ごみ排出量の将来予測         | 58 |
| 第3節 将来予測結果のまとめ         | 59 |
| 第4章 ごみ減量化等目標値          | 60 |
| 第1節 ごみ減量化等目標値の検討       | 60 |
| 第2節 広域連合圏域のごみ減量化等目標値   | 64 |
| 第3節 目標達成時のごみ排出量の将来予測結果 | 65 |
| 第5章 ごみ処理基本計画           | 66 |
| 第1節 ごみ処理の基本方針          | 66 |
| 第2節 計画処理区域と処理主体        | 67 |
| 第3節 排出抑制・再資源化計画        | 67 |
| 第4節 収集・運搬計画            | 70 |
| 第5節 中間処理計画             | 71 |
| 第6節 最終処分計画             | 74 |
| 第7節 災害廃棄物対策            | 75 |
| 第8節 その他の対策             | 75 |
| 第9節 計画の進行管理            | 76 |

## 第3編 生活排水処理基本計画

|                      |     |
|----------------------|-----|
| 第1章 国・県におけるし尿処理行政の動向 | 79  |
| 第1節 国におけるし尿処理行政の動向   | 79  |
| 第2節 熊本県におけるし尿処理行政の動向 | 82  |
| 第2章 生活排水処理の現状と課題     | 85  |
| 第1節 生活排水処理の現状        | 85  |
| 第2節 生活排水処理の課題        | 105 |
| 第3章 生活排水処理基本計画       | 106 |
| 第1節 生活排水処理計画         | 106 |
| 第2節 し尿・浄化槽汚泥の処理計画    | 113 |
| 第3節 災害廃棄物対策          | 120 |

# 第1編

## 計画の概要

---



# 第1章 計画の概要

## 第1節 計画の概要

これまでの廃棄物処理は、廃棄物を適正に処理することにより、生活環境を保全し、公衆衛生の向上を図ることに主眼を置いてきた。しかし、私たちの生活が豊かになるとともに、ごみは質的に多様化し、適正処理の困難性や最終処分場の確保難、市町村財政の逼迫等の地域レベルの問題が深刻化するとともに、資源の枯渇や地球温暖化等の地球規模での環境問題にも影響を及ぼしている。

そこで、これらの問題を解決するため、私たちの身の回りのごみに関する社会のあり方（システム）やライフスタイルを見直し、資源を大切にす循環型社会への転換を目指す動きが活発になってきているところである。

宇城広域連合（以下「広域連合」という。）は、宇土市、宇城市、美里町（以下「関係市町」という。）で構成されており、これら広域連合の関係市町（以下「広域連合圏域」という。）のごみ処理及びし尿処理に関する運営・管理事務を行っている。

広域連合においては、ごみの発生抑制や再資源化によって極力ごみの減量化を図り、広域連合圏域の実情に適した循環型社会の実現を目指すとともに、資源として有効利用できないごみについては環境への負荷の低減に配慮しつつ、適正かつ効率的に処理することを目的として、一般廃棄物処理基本計画を策定した。

一般廃棄物処理基本計画とは、長期的・総合的視野に立って、計画的な一般廃棄物処理を推進するための基本方針を立案し、一般廃棄物の発生から最終処分に至るまでの、基本的事項、具体的な施策、処理・処分施設の位置づけを策定するものである。



図 1-1-1 循環型社会形成のイメージ

## 第2節 基本計画の位置づけ

本計画は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）第6条第1項」に基づいて策定するものであり、広域連合圏域における一般廃棄物処理事業の最上位計画となる。

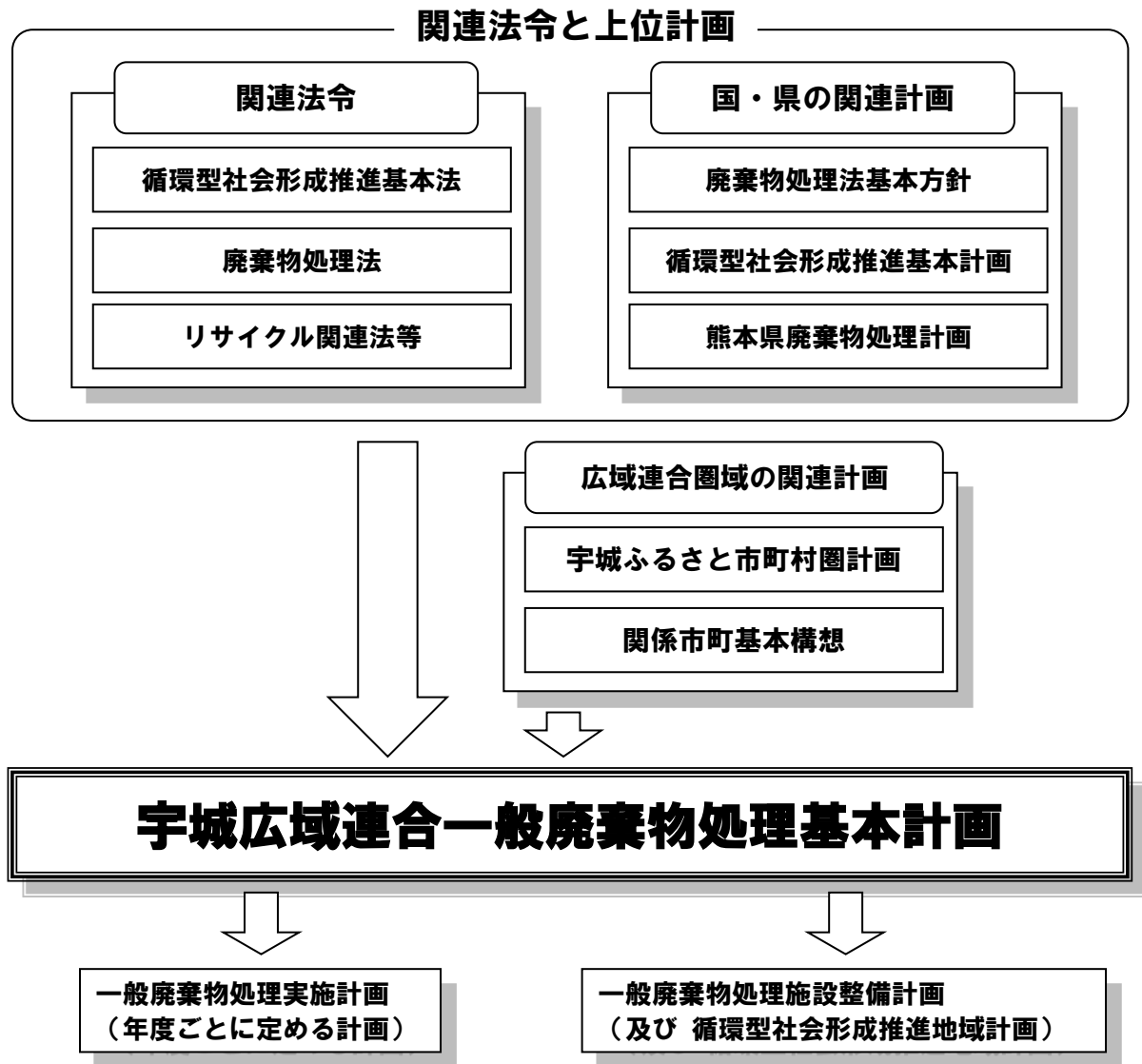


図 1-1-2 基本計画の位置づけ

## 第3節 計画の期間

本計画は、2008年度（平成20年度）に策定した「宇城広域連合一般廃棄物処理計画」の最終見直しを2018年度（平成30年度）に行うものであり、2019年度～2023年度の5年間を計画期間としたものである。



図 1-1-3 計画期間と目標年次



## 第4節 地域の概要

### 1. 位置・地勢

宇城広域連合は熊本県の中央に位置し、北に県都熊本市を中心とする熊本都市圏、南は八代市を中心とする八代地域、東は地形の変化に富んだ九州山地、西は有明海、不知火海を臨み、天草地域にそれぞれ隣接している。面積は 406.91 平方キロメートルで、県土の約 5.5%を占めている。

広域連合圏域は、東西に長く、西部半島地域（宇土市西部、宇城市西部）、中部都市地域（宇土市東部、宇城市中部）、東部中山間地域（宇城市東部、美里町）の3地域から形成されている。

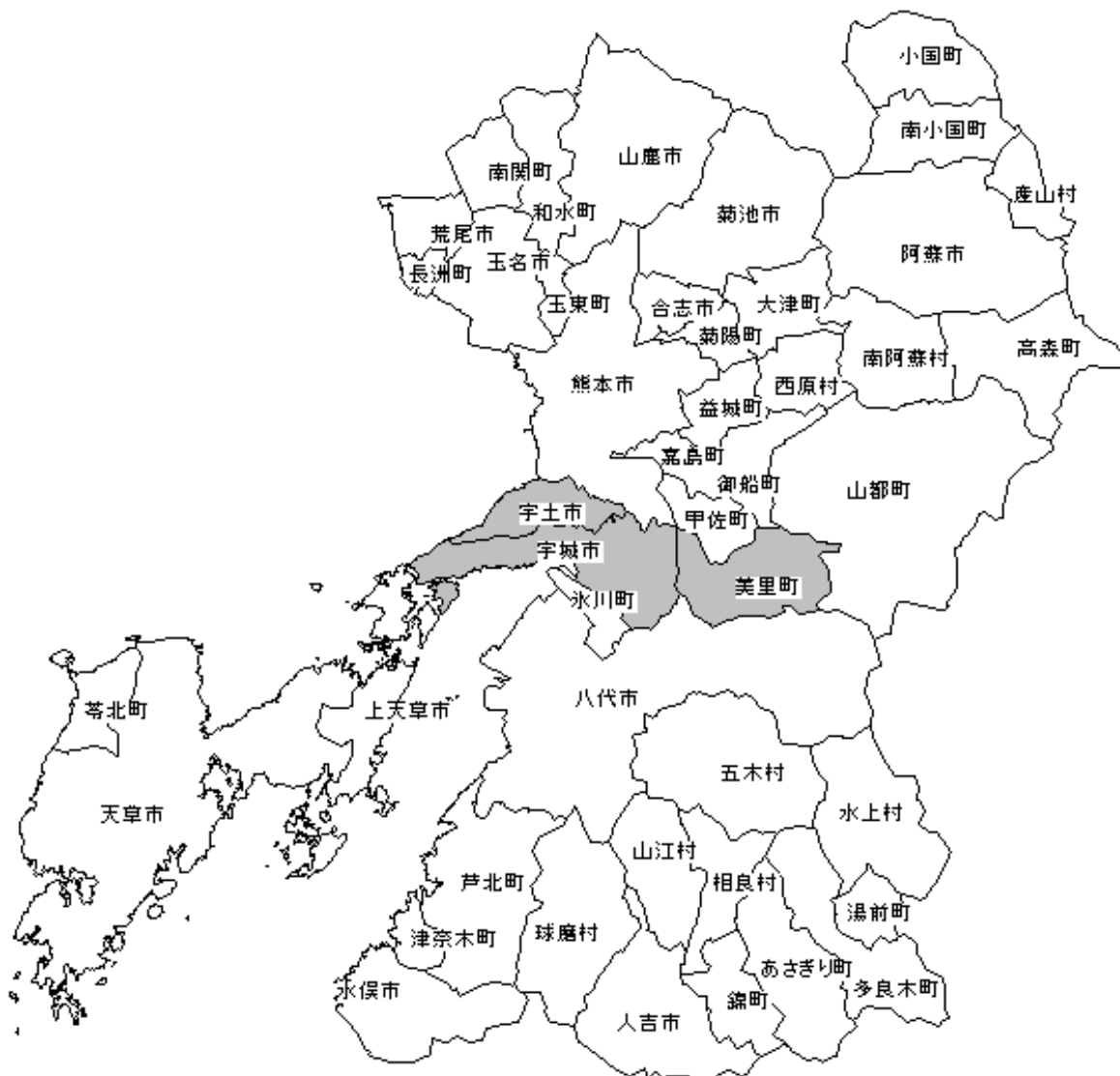
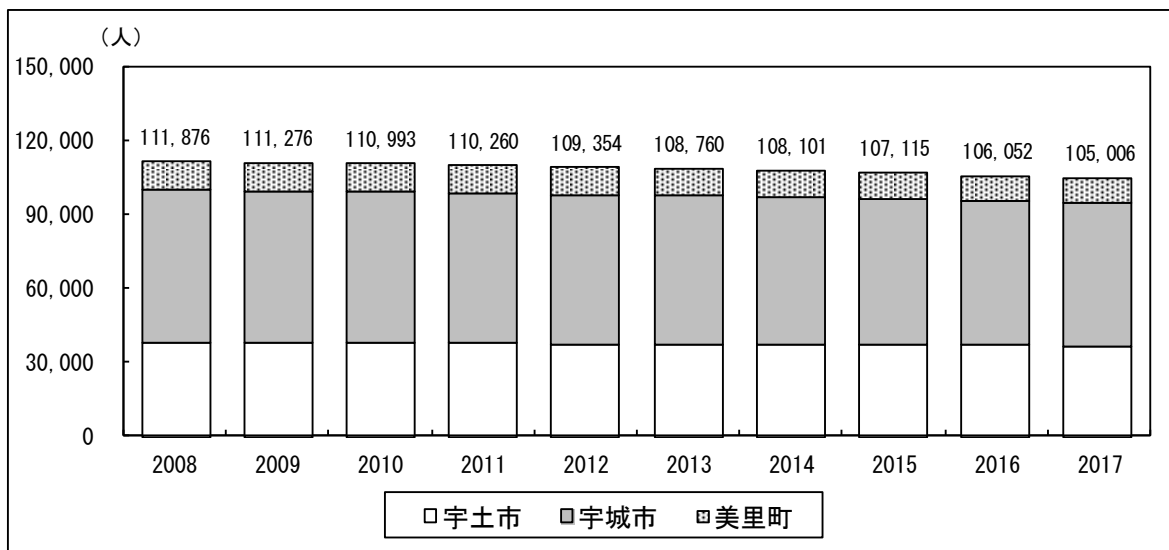


図 1-1-4 宇城広域連合位置図

## 2. 人口の動態

広域連合圏域の行政区域内人口は、やや減少傾向で推移しており、2017年（平成29年）は105,006人となっている。

2017年の年齢別人口を見ると、65～69歳の割合がもっとも高くなっている。



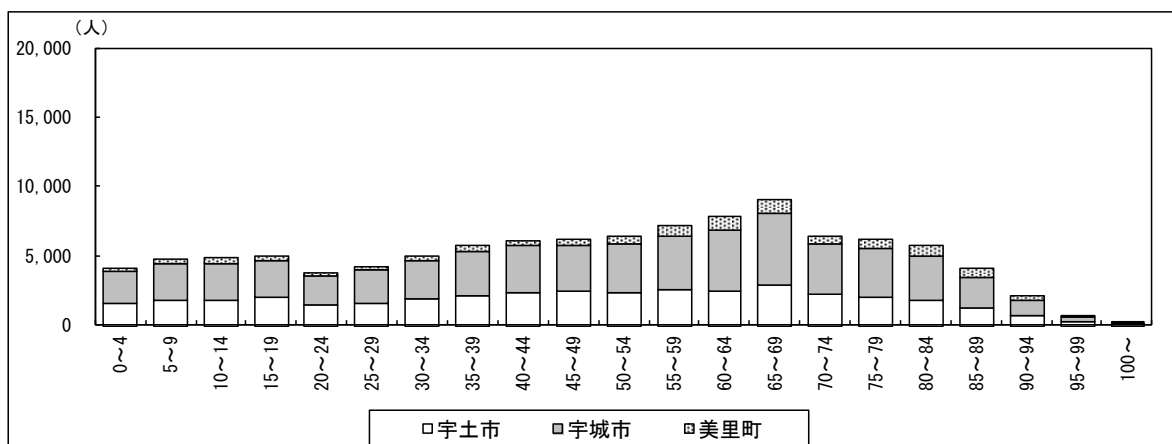
出典：熊本県統計資料

図 1-1-5 宇城広域連合行政区域内人口の推移

表 1-1-1 宇城広域連合行政区域内人口の推移

| 区分<br>市町村名 | (単位:人)      |             |             |             |             |             |             |             |             |             |
|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
|            | H20<br>2008 | H21<br>2009 | H22<br>2010 | H23<br>2011 | H24<br>2012 | H25<br>2013 | H26<br>2014 | H27<br>2015 | H28<br>2016 | H29<br>2017 |
| 宇土市        | 37,700      | 37,668      | 37,727      | 37,597      | 37,394      | 37,338      | 37,344      | 37,026      | 36,804      | 36,552      |
| 宇城市        | 62,359      | 62,001      | 61,878      | 61,433      | 60,953      | 60,638      | 60,145      | 59,756      | 59,183      | 58,618      |
| 美里町        | 11,817      | 11,607      | 11,388      | 11,230      | 11,007      | 10,784      | 10,612      | 10,333      | 10,065      | 9,836       |
| 広域連合圏域     | 111,876     | 111,276     | 110,993     | 110,260     | 109,354     | 108,760     | 108,101     | 107,115     | 106,052     | 105,006     |

資料：熊本県統計資料



出典：熊本県統計資料

図 1-1-6 宇城広域連合年齢別人口（2017年）

### 3. 産業の動向

#### 1) 産業別就業者

広域連合圏域の産業別就業者数は、第3次産業が32,202人(63.4%)と最も高く、次いで第2次産業(11,632人:22.9%)、第1次産業(6,934人:13.7%)の順となっている。熊本県全体と比較すると、第1次産業及び第2次産業就業者の割合が高く、第3次産業就業者の割合が低くなっている。

産業構造を関係市町別で見ると、宇土市では第1次産業就業者の割合が比較的低く、第3次産業就業者の割合が比較的高くなっている。一方、宇城市及び美里町では第1次産業就業者の割合が比較的高く、第3次産業就業者の割合が比較的低くなっている。

表 1-1-2 産業別 15 歳以上就業者数

| 区分<br>市町村名 | 合計(人)      | 就業者数(人)   |            |            | 就業者割合(%) |       |       |
|------------|------------|-----------|------------|------------|----------|-------|-------|
|            |            | 第1次産業     | 第2次産業      | 第3次産業      | 第1次産業    | 第2次産業 | 第3次産業 |
| 宇土市        | 17,312     | 1,626     | 3,967      | 11,719     | 9.4      | 22.9  | 67.7  |
| 宇城市        | 28,640     | 4,643     | 6,315      | 17,682     | 16.2     | 22.0  | 61.7  |
| 美里町        | 4,816      | 665       | 1,350      | 2,801      | 13.8     | 28.0  | 58.2  |
| 広域連合圏域     | 50,768     | 6,934     | 11,632     | 32,202     | 13.7     | 22.9  | 63.4  |
| 熊本県        | 814,835    | 80,001    | 171,591    | 563,243    | 9.8      | 21.1  | 69.1  |
| 全国         | 55,757,100 | 2,221,699 | 13,920,834 | 39,614,567 | 4.0      | 25.0  | 71.0  |

出典:平成27年国勢調査

※四捨五入の関係上、合計と個々の値の計が一致しない場合がある。

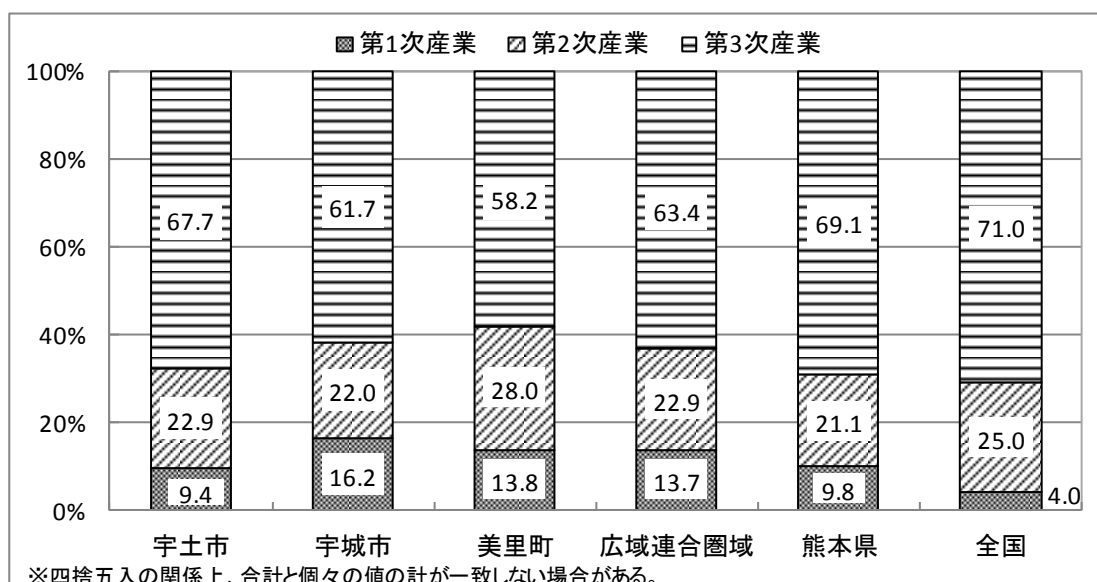


図 1-1-7 広域連合圏域の産業構造割合

2) 事業所数

広域連合圏域の事業所数は減少傾向で推移しており、2014年（平成26年）は4,410箇所（内訳：宇土市；1,450箇所、宇城市；2,501箇所、美里町；459箇所）となっている。

表 1-1-3 事業所数の推移

| 区分<br>市町村名 | H8<br>1996 | H13<br>2001 | H18<br>2006 | H21<br>2009 | H26<br>2014 |
|------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 宇土市        | 1,481      | 1,459       | 1,463       | 1,571       | 1,450       |
| 宇城市        | 2,834      | 2,887       | 2,717       | 2,754       | 2,501       |
| 美里町        | 626        | 592         | 544         | 538         | 459         |
| 計          | 4,941      | 4,938       | 4,724       | 4,863       | 4,410       |

出典：[～H18]事業所・企業統計調査結果、[H21～]経済センサス（総務省統計局）

3) 土地利用

土地利用状況を見ると、宇土市、宇城市、美里町のいずれも山林の割合が最も高く、次いで田または畑の割合が高くなっている。

表 1-1-4 土地利用状況（市町村別地目別土地面積）

| 区分<br>市町名 | 田<br>(km <sup>2</sup> ) | 畑<br>(km <sup>2</sup> ) | 宅地<br>(km <sup>2</sup> ) | 池沼<br>(km <sup>2</sup> ) | 山林<br>(km <sup>2</sup> ) | 原野<br>(km <sup>2</sup> ) | 雑種地<br>(km <sup>2</sup> ) |
|-----------|-------------------------|-------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|---------------------------|
| 宇土市       | 13.87                   | 8.97                    | 7.35                     | 0.06                     | 24.62                    | 0.39                     | 1.83                      |
| 宇城市       | 34.12                   | 39.84                   | 14.40                    | 0.28                     | 56.35                    | 0.00                     | 6.86                      |
| 美里町       | 9.83                    | 8.23                    | 3.02                     | 0.00                     | 71.53                    | 1.45                     | 1.03                      |
| 計         | 57.82                   | 57.04                   | 24.77                    | 0.34                     | 152.50                   | 1.84                     | 9.72                      |

出典：熊本県 平成29年統計年鑑

「鉱泉地」は「池沼」に含む。

「牧場」は構成3市町とも0km<sup>2</sup>であるため、表から除外している。

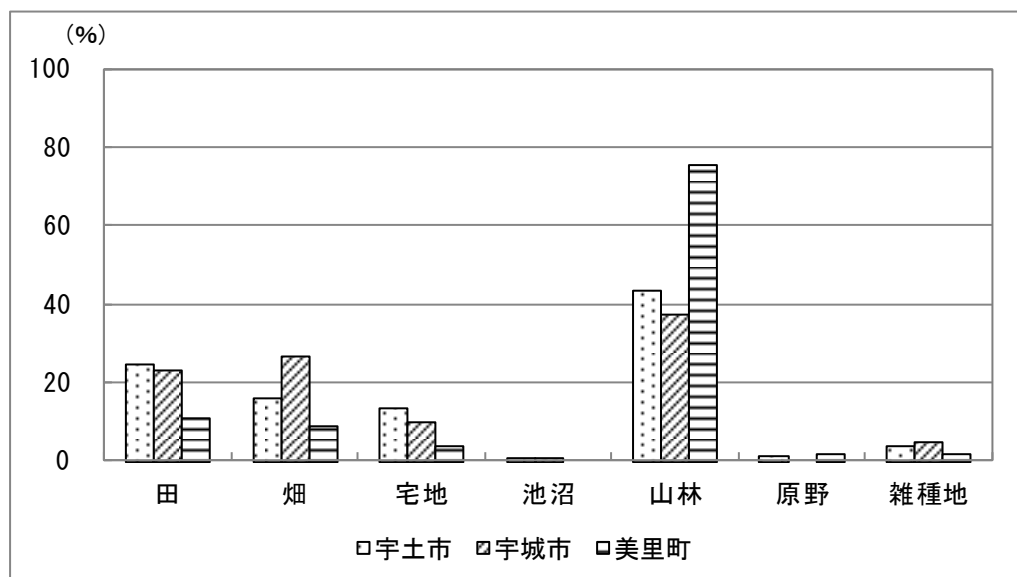


図 1-1-8 広域連合圏域の土地利用状況

#### 4. 気候特性

広域連合圏域及びその周辺の気温及び降水量のグラフを表 1-1-5 及び図 1-1-9 に示す。連合圏域及びその周辺は、平均気温約 16～17℃、年平均降水量約 1,600～2,700mm の温暖で多雨な気候特性となっている。東部の山間地域は他の地域に比べてやや気温が低く、降水量が多くなっている。

2017 年（平成 29 年）の甲佐、熊本、三角、宇土観測所における気温及び月降水量は、平均気温が 16.7℃、年間降水量が約 1,900mm となっている。

表 1-1-5 気温・降水量の変化（過去 5 年）

| 項目        | 年        | H25   | H26   | H27   | H28   | H29   |
|-----------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|
|           |          | 2013  | 2014  | 2015  | 2016  | 2017  |
| 甲佐<br>観測所 | 平均気温(℃)  | 16.5  | 16.2  | 16.5  | 17.3  | 16.2  |
|           | 年降水量(mm) | 1,957 | 1,681 | 2,477 | 2,735 | 1,987 |
| 熊本<br>観測所 | 平均気温(℃)  | 17.2  | 16.8  | 17.2  | 18.0  | 16.9  |
|           | 年降水量(mm) | 1,975 | 1,694 | 2,292 | 2,504 | 1,819 |
| 三角<br>観測所 | 平均気温(℃)  | 17.2  | 16.8  | 17.0  | 17.9  | 17.0  |
|           | 年降水量(mm) | 1,965 | 1,644 | 2,338 | 2,293 | 1,882 |
| 宇土<br>観測所 | 平均気温(℃)  | —     | —     | —     | —     | —     |
|           | 年降水量(mm) | 1,845 | 1,609 | 2,173 | 2,352 | 1,894 |

備考：宇土観測所は平均気温の観測データ無

出典：気象庁ホームページ

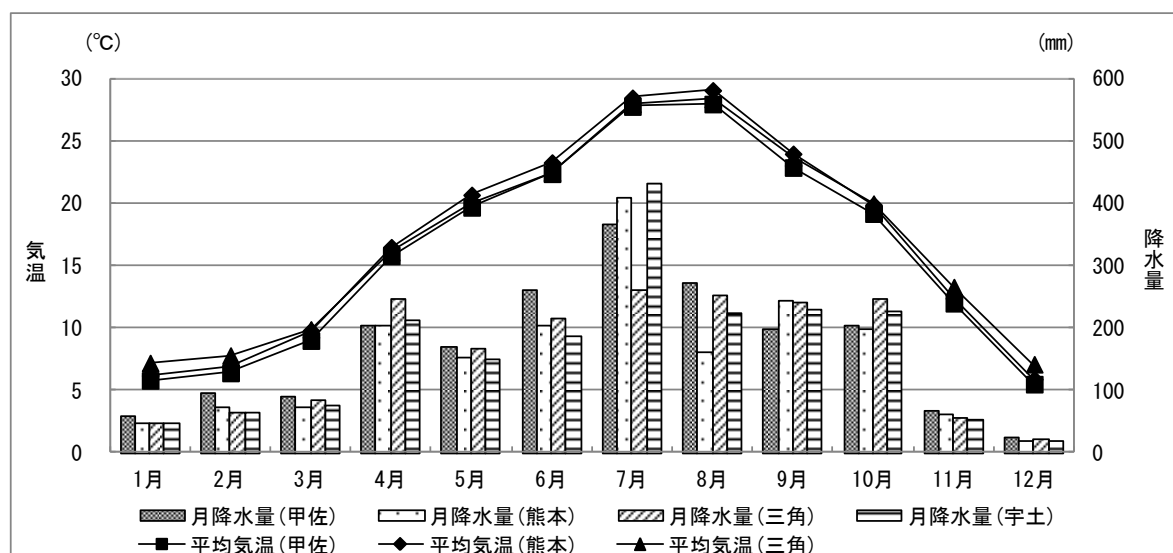


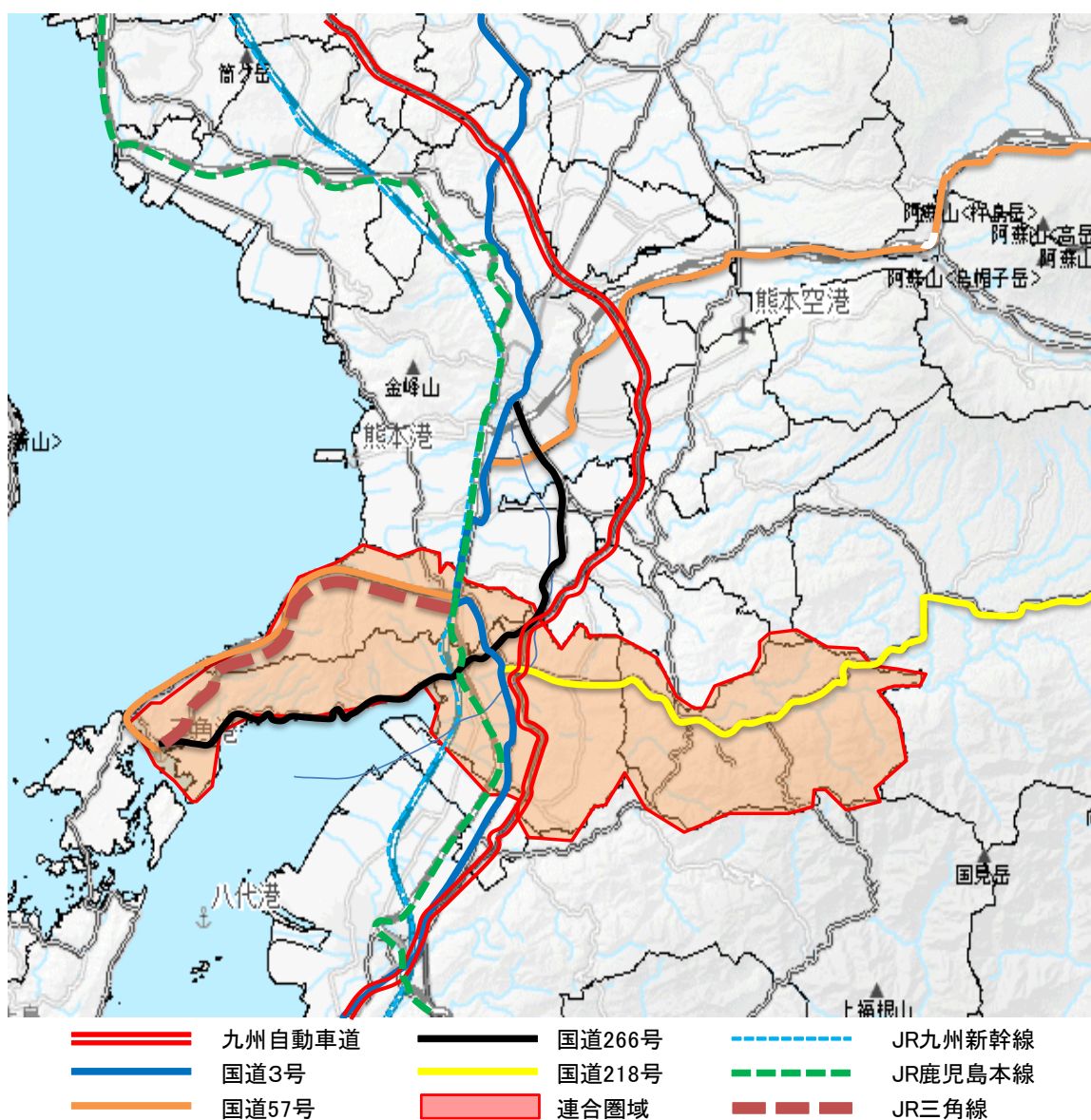
図 1-1-9 気温・降水量の変化（2017 年）

## 5. 交通

広域連合圏域の主な交通として、一般国道は、国道3号が南北に走っているほか、大分市から熊本市、宇土市、宇城市を経て、島原半島を横断し長崎市へ至る国道57号(2016年(平成28年)4月に発生した熊本地震の影響により、一部不通)、天草市から宇城市を経て熊本市へ至る国道266号、熊本市から宇土市、宇城市、美里町を経て延岡市へ至る国道218号などがある。高規格幹線道路としては、国道3号と並行して走っている九州自動車道があり、広域連合圏域内には松橋インターチェンジがある。

鉄道については、九州自動車道や国道3号と同じく九州を南北に縦貫する JR 鹿児島本線及び JR九州新幹線、宇土駅から西方の宇土半島にある宇城市の三角駅に至る JR三角線が走っている。

また、広域連合圏域からは外れるが、近隣の熊本市西区には熊本市の海の玄関口として島原との航路を結ぶ熊本港が、上益城郡益城町には東京や伊丹、名古屋等との空路を結ぶ熊本空港がある。



出典：国土交通省 土地利用調整総合支援ネットワークシステムに道路等を加筆

図 1-1-10 広域連合圏域の交通状況

## 6. 関係市町の総合計画等

広域連合圏域の関係市町における総合計画等から、まちづくりの将来像と廃棄物処理に関する基本施策について整理したものを表 1-1-6 に示す。

表 1-1-6 広域連合関係市町の将来像、目標・施策等

| 市町  | 将来像  | 目標・施策等   |
|-----|--|--|
| 宇土市 | みんなでつくろう<br>元気な宇土市！                          | <p>■将来像</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなが安心！暮らしを守り自然を守るまちづくり</li> <li>・みんなが元気！健康で安らぎのあるまちづくり</li> <li>・みんなが豊か！豊かで活気あふれるまちづくり</li> <li>・みんなが便利！快適な生活を支えるまちづくり</li> <li>・みんなで育む！伝統と学びに感謝のまちづくり</li> </ul> <p>■廃棄物処理関連の施策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境の保全（環境保全対策の充実、環境保全意識の向上、公害防止対策の充実）</li> <li>・廃棄物処理とリサイクル対策の推進（一般廃棄物処理の強化、産業廃棄物の適正処理の推進、ごみの適正処理の推進）</li> <li>・下水道等の整備・充実（下水道の整備・推進、その他の生活排水対策の推進）</li> </ul>  |
| 宇城市 | ちょうどいい！住み<br>やすさを実感できる<br>都市・宇城              | <p>■将来像</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「復興する」まちづくり（生活基盤・社会基盤・産業基盤）</li> <li>・「育てる」まちづくり（学校教育・子育て支援）</li> <li>・「住み続ける」まちづくり（生活環境・健康福祉・社会福祉）</li> <li>・「持続する」まちづくり（産業経済・都市機能・行財政改革）</li> <li>・「選ばれる」まちづくり（観光物産・移住定住）</li> <li>・「活躍する」まちづくり（雇用・男女共同参画・交流・文化スポーツ）</li> </ul> <p>■廃棄物処理関連の施策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・廃棄物の減量化とリサイクルの推進（マイバッグ持参運動推進、生ごみの堆肥化の普及、生ごみ処理機の補助、食品ロスの削減）</li> <li>・廃棄物の適正処理の徹底（広報誌・ホームページを活用した情報発信、ごみ出しカレンダーの内容充実と活用、環境パトロールによる不法投棄場所の確認、事業系廃棄物の減量、資源化の促進、排出適正の徹底）</li> </ul> |
| 美里町 | 小さくてもキラリと<br>光る私たちのまち<br>-やさしさと対話の<br>まちづくり- | <p>■施策の大綱</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・協働のまちづくり</li> <li>・健康・福祉のまちづくり</li> <li>・教育・文化のまちづくり</li> <li>・産業・観光のまちづくり</li> <li>・住みよく快適なまちづくり</li> </ul> <p>■廃棄物処理関連の施策</p> <p>○循環型社会の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境へ配慮する意識の醸成</li> <li>・生ゴミの堆肥化等による環境循環型システムの推進</li> <li>・不法投棄・不法焼却の撲滅</li> <li>・省資源・省エネルギーの促進</li> </ul> <p>○生活排水処理対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浄化槽市町村整備推進事業</li> <li>・生活排水処理対策の意識啓発</li> <li>・汚泥処理施設の整備</li> </ul>   |

| 市町   | 将来像   | 目標・施策等   |
|------|---|--|
| 広域連合 | <p>「活の郷づくり」<br/>快適な暮らしができる<br/>活気あふれた誇り<br/>ある地域の確立</p> | <p>■将来像</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅の確保や公園緑地の整備、上下水道の普及促進、し尿・ごみ処理の対応等快適な生活空間をめざし、住民が安心して、いきいきとした「暮らし」がおくれる地域づくり</li> <li>・防災体制や消防救急体制などが充実した安全な地域づくり</li> <li>・生活基盤のより一層の整備や交通体系の充実など地域内外へのアクセス整備による効率的なネットワークの形成</li> <li>・情報通信ネットワークの構築による、人、物、情報の交流の活性化</li> <li>・地方拠点都市地域としての高次都市機能の充実</li> <li>・資源の循環や生態系に配慮した環境にやさしい地域づくり</li> <li>・地域の自然や生活環境の保全機能の充実</li> <li>・過疎化、高齢化に対応した保健・医療・福祉サービスの充実した人にやさしい地域づくり</li> <li>・地域の特性を活用した農林水産業や商工業などの地域内産業の基盤を強化し、活力ある「力強い産業」の育成</li> <li>・交通結節点という地理的条件や豊かな自然的条件を生かした観光・レクリエーション地域の形成</li> <li>・豊かな自然、伝統的な歴史・文化などの地域特性を活かした、こころ豊かなまちづくり</li> <li>・宇城広域圏が一体となり、官・民の相互援助がいきとどいた機能的で効率的な地域づくり</li> </ul> <p>■廃棄物処理関連の施策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ処理施設の整備（廃棄物処理施設の計画的整備、最終処理場の確保と整備、宇土清掃センターの維持管理、宇城クリーンセンターの維持管理）</li> <li>・ごみ収集体制の充実や効率化の向上（ごみ処理施設の近代化、直営・委託・許可制の検討、収集の種別・頻度・場所・直接搬入の受け入れ等の検討）</li> <li>・資源の再利用（資源再利用のための装備の充実、リサイクル運動の促進）</li> <li>・産業廃棄物の適正処理（産業廃棄物の不法投棄防止、埋立処分場の確保と整備）</li> <li>・意識啓発運動（空き缶やごみなどの不法投棄を防止、キャンペーンの実施、環境美化条例等の検討、家庭排水の浄化の推進、環境美化運動の推進）</li> <li>・下水道の整備（下水道事業の未整備区域の整備促進、下水道整備区域の計画的な拡大、下水道管への接続促進、水洗化率の向上）</li> <li>・集落地等における排水処理施設整備（農業集落・漁業集落排水処理事業の推進、合併浄化槽設置事業の推進）</li> <li>・し尿収集体制の充実（し尿の収集の徹底、収集の近代化）</li> <li>・し尿処理施設の整備（合併処理浄化槽設置事業の推進、し尿処理施設の整備）</li> <li>・浄化槽の適正管理（浄化槽の清掃と保守点検の徹底の指導）</li> </ul> |

出典：宇土市：第5次宇土市総合計画 元気プラン！（2011）、後期基本計画（2015）

宇城市：第2次宇城市総合計画 基本構想、基本計画（2017）

美里町：美里町第2次振興計画（2016）

宇城広域連合：宇城ふるさと市町村圏計画-基本構想・後期基本計画-（2006）